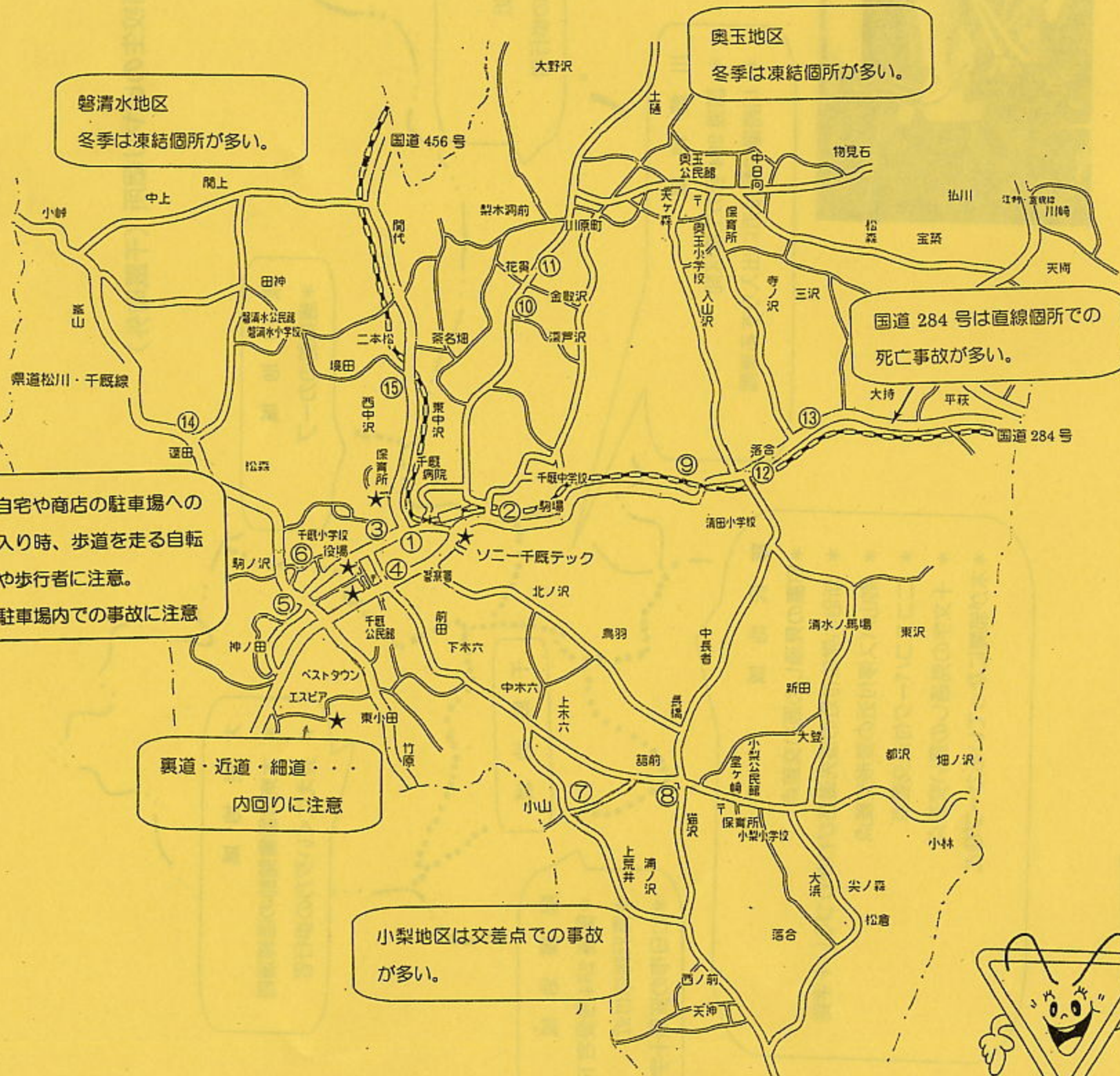


# ドライバー&高校生のヒヤリマップ



多くのドライバーや高校生が「ヒヤリ(危険)」と感じた場所(千厩町内)



ドライバーのヒヤリ	高校生のヒヤリ
①橋井田交差点・橋井田バス停付近 右左折車や歩行者	右左折車が多く交通量も多く危険 バス停付近の横断歩道は朝夕、危険
②上駒場踏切付近交差点 一時停止の車両 優先道路がわかりにくい	
③四日町地区 大型車とのすれ違い 歩道から車道に飛び出す自転車や歩行者	
④前田・郵便局前交差点 右左折時の対向車・直進車	全体にスピードが速い 郵便局前の信号はかわる時間が早い
⑤愛宕交差点 交差点のなかで信号が変わった	
⑥小家齒科付近変形十字路 見通しが悪く、優先道路がわからない	道がせまく見通しがわるい
⑦小梨小山の十字路 藤沢方面からの車が見えない	見通しが悪い
⑧小梨馬場車十字路 一時停止しても安全確認しにくい	見通しが悪い
⑨清田テニスコート付近 センターラインオーバーの車 見えにくい横断歩道付近の歩行者	上記以外に高校生が ヒヤリと感じた場所
⑩⑪奥玉舟丸・沖中十字路 一時停止しないで出てくる車両	★千厩保育所入口T字路 大東方面から歩道を通行中、保育所方向からくる車
⑫清田落合のT字路 一時停止しない右左折車	★岩手銀行前交差点 薬局側からわたるとき危険
⑬清田三十刈バス停付近 交差点や駐車場から出てくる車両	★白山橋 高低差があるし、すれ違い注意
⑭磐清水蓬田T字路 下りカーブで停止距離が長くなる 確認しにくい・内回りの車多い	★ソニー千厩テック(株)入口 朝夕の交通量が多く横断危険・ ★エスピア裏通りのカーブ 道幅狭く、カーブが多い
⑮境田こ線橋付近T字路 R456号の大東方面からの車が見えない	★草の生い茂った交差点やカーブ ★変形十字路などでの右折左折車

**ヒヤリマップからわかること**  
 \*ドライバーがヒヤリと感じているのは  
 対向車両の「センターラインオーバー」や「一時不停止」・「合図無しに進路変更」などが多い。  
 歩行者や自転車などの飛び出しにヒヤリと感じている。  
 \*高校生がヒヤリと感じているのは  
 道幅の狭いところでの車両とのすれ違いや交差点での横断時などに多い。

(上記以外のヒヤリ箇所は裏面へ)

自宅や商店の駐車場への  
 出入り時、歩道を走る自転  
 車や歩行者に注意。  
 駐車場内での事故に注意

裏道・近道・細道・・・  
 内回りに注意

小梨地区は交差点での事故  
 が多い。

奥玉地区  
 冬季は凍結箇所が多い。

磐清水地区  
 冬季は凍結箇所が多い。

国道284号は直線箇所での  
 死亡事故が多い。



作成 一関市交通指導隊千厩地域隊・千厩高校生徒会  
 協力 千 厩 警 察 署

気をつけよう 毎日通る道だけと



## ドライバー&高校生のヒヤリ箇所（千厩町外）



## 皆さんの疑問や質問にお答えします。

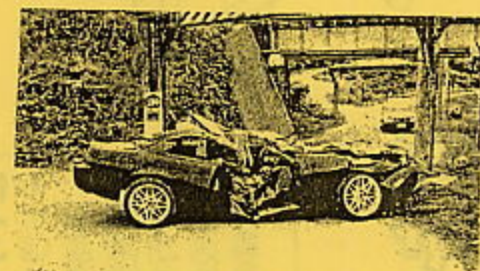
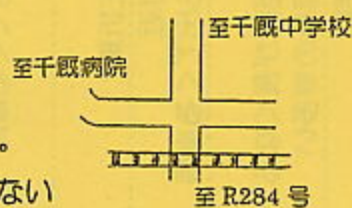
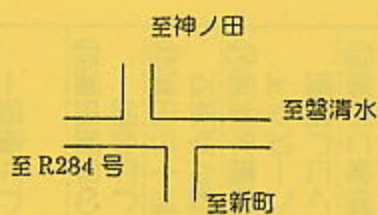
(1) 愛宕交差点の信号はなぜ下を向いているのですか？  
ここは交差点が2つある場所として信号処理しているため、手前の信号と見間違えないよう先方の信号を下に向けています。

(2) 駒場踏切付近の十字路の優先道路がわかりにくいのですが。  
この十字路交差点は、国道 284 号から踏切を渡った側と千厩中学校側から下って来た側に一時停止の標識が設置してあります。  
しかし、交差点では事故発生の可能性が高いので一時停止の標識がない場合も「交差点安全進行義務」があります。

(3) せまい道や駐車場などから出る側に一時停止を設置しないのはなぜですか？  
道路交通法では交差する道路の幅員が明らかに広い場合や、そこを進行する車両の進行妨害をしてはならないことなどが定められています。そのため、一時停止の標識を設置する必要はありませんが、安全に出るために安全確認が大切です。

(4) 横断歩道のあるところに信号機を設置できないのですか？  
信号機の設置場所は交通量や道路事情など総合的に検討し決定しています。

(5) まだ明るいうちからの「早め点灯」は無駄な気がしますか？  
これからは日没が早くなります。早め点灯は自分が「見る」ためだけでなく、他の車両や歩行者に自分の存在（車）に早く気づいてもらうために大きな効果があります。



## 最近の交通事故の特徴

- (1) 高齢者の事故が増加  
歩行中の高齢者や高齢ドライバー同士の事故が多発
- (2) スピードの出し過ぎや  
出会い頭事故が多い  
センターラインオーバーや、不完全な安全確認などが原因

## これからの事故防止のために

- ※「大丈夫だろう」「止まってくれるだろう」と考えずに「自分の身は自分で守る」と意識して事故防止しましょう。
- ※信号の無い交差点では必ず止まって安全をたしかめましょう。
- ※夕方からの事故防止のため、歩行者や自転車利用者は夜光反射材を着用しましょう。